

**令和 4(2022)年度 中部学生バドミントン連盟**  
**「新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン」(令和 4 年 4 月 23 日現在)**

令和 4 年 4 月 23 日  
中部学生バドミントン連盟

**【はじめに】**

令和 4 (2022) 年度中部学生バドミントン連盟主催大会の開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) に対する政府の措置、「社会体育施設の再開に向けた感染拡大防止ガイドライン」(スポーツ庁作成)、『新型コロナウイルス感染症対策に伴うバドミントン活動ガイドライン』(日本バドミントン協会作成)、ならびに大会会場より求められる措置に従うことが前提となります。

**【感染の拡大防止のポイント】**

1. 感染者 (不顕性感染者含む) や体調不良者は絶対に大会会場に行かないこと。
2. 仮に感染者 (不顕性感染者) が体育館に入館していた場合でも、他の者が感染しないこと。  
本大会でクラスターが発生しないよう会場内では三密の回避、プレー中以外のマスクの着用を徹底すること。

**【本大会出場 2 週間前から前日(一部、当日)までの留意事項】**

1. 大会出場にあたり 2 週間前から下記の事項を行ってください。
  - ★ 本大会出場 2 週間前から本大会前日までの健康チェックを行うこと。
  - ★ 大会出場最終日以後 2 週間の健康チェックを行うこと(会場や会場所在の自治体との調整によっては、大会後の体調不良についても中部学生バドミントン連盟への申告を求めることがある)。
  - ★ 日頃から感染リスクの高い行動を控え、特に大会出場 2 週間前から大会当日まではもちろんのこと、大会出場最終日から 2 週間程度の行動に留意すること。この期間に、いわゆる濃厚接触に該当する可能性のある場面があったとき、それを記録しておくこと。
2. 次の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせてください。
  - ★ 当日、体調がよくない場合 (例: 発熱・咳・倦怠感・味覚異常など)。
  - ★ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
  - ★ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の隔離期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。

**【本大会当日の留意事項】**

- ★ 当日の朝、関係者 (選手・チームスタッフ・運営スタッフ) は各自で必ず検温を実施すること。その上で入館時に非接触型体温計にて検温を実施する予定です。当日 37.5℃以上ある場合、入場できません。ただし、会場独自により厳しい基準を設けている場合、その基準を優先します。
- ★ 大会当日は、検温をし、8 時 30 分までに Google フォームでの健康チェックシートを提出する。
- ★ 棄権時は、会場に行かず、以下の問い合わせ先にご連絡ください。  
**\* なお、Google フォームの提出がない選手、大学は棄権とする。**

中部学生バドミントン連盟 委員長 小林 修誠 携帯電話 090-6803-1025

- ★ プレー中の選手を除いて常時マスクを着用すること。水分補給につとめ、熱中症には十分注意をすること。

- ★ 体育館入館時にアルコール消毒を行うこと。アルコール消毒液は大会本部で用意するが、アレルギーのある方は各自ご用意ください。
- ★ 大会関係者(選手、チームスタッフ、運営スタッフ)以外は入場できません。大会会場における入場者数の制限がある関係から、入場可能な人数については出場チーム数、出場者数、および組み合わせが決定した段階で判断します。
- ★ 受付は本部にて行います。各チームの代表者は入館後本部までお越しください。
- ★ 導線、更衣室、食事・休憩・待機スペース・応援スペースについては、各会場の指示を厳守すること。
- ★ 飲食については会場のルールに従うこと。ただし、感染拡大のリスクのきわめて高い場面であることから、フィジカルディスタンス(できるだけ2m以上)を保ち、他者と会話をせずに済ますこと。
- ★ 大会会場外で食事をする際であっても、他者と対面で食事することは避けてください。
- ★ 大会本部から支給された消毒液または持参した消毒液を用いて、使用した座席等の定期的な消毒にご協力ください。

#### 【アリーナ及び競技関係用具類に関わる留意事項】

- ★ アリーナの出入り口は常時開放します。
- ★ アリーナの出入り口に消毒液を配置し、入退場する際は手指にアルコール消毒を行ってください(アレルギーのある方は、持参の消毒液で消毒をお願いします)。
- ★ 各コートに除菌シートを設置しておくので、選手の希望により適宜使用してください(床に手をついた場合や、シューズの裏を触った場合など)。
- ★ コートサイドには、選手が使用するカゴを設置しません。各自バッグを持参し、飲み物もバッグに収納してください。
- ★ コートのモップの柄はあらかじめアルコール消毒しておきますが、モップを掛けた後はコートに設置された除菌シートで手指消毒を行ってください。

#### 【競技関係者及び競技中の確認事項】

- ★ プレー中の選手以外は、必ずマスクを着用してください。
- ★ 選手同士や審判員との握手は行わないでください。
- ★ 試合前後はラケットによるソフトタッチを握手の代替として推奨します。
- ★ シャトルの交換は、シャトルをコートサイドに重ねて置いておくので、交換時は上から取るようにしてください。適宜担当者がシャトルを補充します。使用後のシャトルは隣(カゴの中)に置くようにしてください。
- ★ プレーヤー同士やコーチとハイタッチ等の接触を行わないようにしてください。
- ★ コート内外に落ちた汗は、選手あるいは審判員がモップで拭き取り、自分のタオルで拭かないようにしてください。
- ★ プレーヤーはゲーム中に大きな声を出さないようにしてください。
- ★ コーチングは一定の距離を保ち、必要最小限に短時間で行ってください。
- ★ 試合後は審判員が必ずモップをかけてください。

#### 【ゴミの処理について】

感染症拡大防止の観点から、各自持ち帰りをお願いします。

## 【その他の留意事項】

大会終了後、関係者から新型コロナウイルス感染が判明したとの報告があった場合や、会場周辺の生活圏において感染拡大の可能性が報告された場合には、速やかに開催自治体と連絡を取り、指示された対応策を講じることになります。

以上留意事項についてのお問い合わせは以下へお願いします。

中部学生バドミントン連盟 委員長 小林 修誠 携帯電話 090-6803-1025

副委員長 坂井 颯真 携帯電話 080-4210-2813

拝受のご連絡は差し上げる予定でありますが、一件ずつの対応はせずに一定数まとめて当連盟ホームページ上で  
の回答や周知となることがあります。この点につきましてご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

本ガイドラインについては、随時更新される可能性があります。定期的を確認するように努めてください。

【以下のチェックリストは提出の必要はありませんが、安全に大会を行うためにご活用ください】

- 外出前に検温を行い、37.5℃以上ある場合や、体調がすぐれない場合には参加を中止する（棄権の時は会場に行かず、メールや電話等で伝える）。
- 観戦は、指定された場所で行い、席は移動しない。
- プレー中の選手を除いて常時マスクを着用する。
- プレーヤーはゲーム中に大きな声を出さない。
- プレーヤー同士やコーチとハイタッチ等の接触を行わない。
- ウォーミングアップは、距離を空けて行う。
- コートへの入退場時は一定の距離を保った上で、指定のコートに入る。
- 挨拶の際は十分な距離を取り、審判・選手と握手は行わない。
- コートサイドには各自バッグ等を持参し、飲み物も各自のバッグに収容する
- ラケット、タオルの貸借をしない。
- 汗をコート・コートサイドに投げることは絶対にしない。
- 汗拭きはモップもしくは所定の用具を使用し行う。
- 飲料を万が一溢したときにはモップで拭き取る（自身のタオルを使用しない）。
- シューズの裏を手で拭くことはしない。
- コーチングは一定の距離を保った上で、必要最小限に短時間で行う。
- 更衣室では着替えのみとし、シャワー・ロッカーは使用しない。
- 施設にある手指乾燥機は使用しない。
- 全てのゴミの持ち帰り自宅で処分する。

以上